



第7回みんなねっと石川大会に参加して

10月16, 17日と2014年春、北陸新幹線開業でにぎわう金沢で開催されました。

「家族」の一人だと認めたことで、沢山のことが見えるようになり、偏見に苦しんでいた自分が強くそして幸せになれたと夏苺侑子先生の基調講演。障害のある本人を一番よく知る家族こそが、最も有益な知識の持ち主ですと諭された。川崎康弘先生の記念講演で私たちは新たな希望と勇気をもらいました。分科会では家族会活動の役割と法改正を受けての就労の方向性、日々要望が高い家族会支援のこと、障害を負いながら、福祉サービスを使って生活している事例等を出し合いました。「笑って、語って、つながって、今こそ目指そう！共に生きる社会を」は「障害のある人も、ない人も分け隔てしない社会」そのものであることを確認しました。

来年は福岡で「博多にきんしゃいみんなねっと全国大会」が開催されます。「当事者の力、家族の力、地域の力が未来を拓く」がテーマです。

平成26年度 茨城県障害者福祉の集い

平成26年10月7日（火）日立市民交流センター

パラリンピックで活躍した、水泳の成田真由美さんのお話を聞きました。

おしゃれな車椅子で元気に登場し、わかりやすく勇気をもらった講演会となりました。

会場に6個の金メダルを回して、私たちも手にとって見ることができました。当日は、古河市のワゴン車2台で、すずらん会から2名、他の団体から6名が参加しました。

第18回精神保健福祉フォーラム in 水戸

10月7日に茨城県民文化センターで行われたスピーク・アウトを見て参りました。障害を持った20の方が一人ひとりステージに立ち、3分間で様々なパフォーマンスを行うのがスピーク・アウトです。歌う人、自分の夢・目標を語る人、演舞を舞う人、体験を語る人、様々です。しかし、百人以上の人を前に、ステージに立ち、自分ならではのパフォーマンスをしたという事実は、今後の人生に計り知れない影響と自信を与えると感じました。できればふれあいでもできたらいいですね。

平成26年度 精神障害者社会参加支援事業

県南県西ブロック研修会

7月3日（木）県西生涯学習センター（筑西市）

テーマ 統合失調症の減薬ガイドラインについて

講師 土井永史先生 茨城県立こころの医療センター

古河からは12名の参加がありました。（NPO会員含む）

薬についてお話があるということでしたが、減薬についてはほんの少く、あとは統合失調症のお話を聞くことができました。中でもアメリカにおける病気の話や、睡眠時無呼吸症候群と病気の関係など参考になりました。質疑応答もわかりやすく、最後はネコの紹介でおしまいになりました。とても素晴らしい講演会だったと思います。

秋晴れのもとファームのつどいを開催

10月9日（木）にファームの集いを虹色ファームで開催しました。

前日から野菜の下準備をしました。当日は皆さん沢山の人が集い、おかわりも多く、とても楽しかったです。来年も今年以上に多くの方々に出席して頂き楽しい集いにしたいですね。

イオンの「幸せの黄色いレシート」に

家族会、NPO ふれあいが参加しています。

毎月11日「ふれあい」と書かれた箱に黄色いレシートを入れると、合計金額の1%が寄付されます。

笑いヨガを12月11日（木）に開催します！

奮ってご参加下さい。

今年度もフリーマーケットを無事終了しました。ご協力ありがとうございました。

役員会 報告

10月	・運営及び会員状況／各係の報告／フリーマーケットの準備／今期事業活動の確認情報交換
11月	・運営及び会員状況／各係の報告／フリーマーケットの準備／定例会の準備／情報交換

問い合わせ／連絡先：茨城県古河市新久田271-1福祉の森会館（特定非営利活動法人ふれあい内）

☎/fax0280-48-5878 e-mail info@fureai-net.org